

特殊詐欺の発生状況（平成29年4月末） ～還付金（払戻金）詐欺被害が連続発生！～

1 県内の特殊詐欺の認知状況（4月末現在）

- 被害認知件数は**33件**（前年同期比－6件）
- 被害総額は**約9,122万円**（前年同期比＋約4,033万円）
- 被害者の**約70%**が65歳以上の高齢者

2 4月中の認知状況

- 被害認知件数は**9件**（前年同月比－1件）
- 被害総額は**約594万円**（前年同月比－約1,166万円）
- 手口は
 - ・オレオレ詐欺 1件
 - ・架空請求詐欺（有料サイト利用料金名目） 2件
 - ・架空請求詐欺（金融商品等取引類似名目） 1件
 - ・還付金（払戻金）詐欺 5件

3 県内の特殊詐欺の傾向（4月中）

○ 還付金（払戻金）詐欺が連続発生

県内に居住する高齢者が、市の職員や銀行協会職員を名乗る男から、電話で、「保険料（又は医療費）の還付金があるが今日中に手続きをしなければならぬ」「最寄りのATMに行って手続きをするように」などと言われ、無人のATMに誘導された後、携帯電話で指示されるままATMの操作をしたところ、送金手続きとなり、預金をだまし取られています。

～被害者の年齢・性別構成～

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

	平成29年4月末現在		
	男性	女性	計
～ 19	-	-	-
20 ～ 29	-	1	1
30 ～ 39	1	1	2
40 ～ 49	1	-	1
50 ～ 59	1	3	4
60 ～ 64	-	1	1
65 ～ 69	1	4	5
70 ～ 79	3	11	14
80 ～ 89	1	4	5
90 ～	-	-	-
合計	8	25	33
内65歳以上の高齢者	5	19	24

	平成29年 4月末現在 件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	23
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	2
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	2
電子マネー型	5
キャッシュカード受取型	1
合計	33

※この資料は、長崎県警ホームページにも公開しています。
御覧になられた方は、御家族や御友人等にもお伝えください。